



古事記そして 日本神話と神楽

正月元旦、家族の団欒を一瞬に引き裂いた未曾有の災害に始まった令和6年も気がつけば3月、桜の便りも聞こえそうな今日この頃、3年お休みをいただいた宇佐神宮での古事記と神楽の集いを下記の日程で開催することにいたしました。

今こそ生かされていることの感謝と明日の安寧を願い、新緑の宇佐神宮でひと時の安らぎを感じてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

【日時】 令和6年5月12日(日曜日)

【場所】 宇佐神宮 能舞台

【進行】 ■正式参拝 午前11時30分～(参拝料:お一人様1,000円)
(先着30名 ※当日11時までに能舞台にお越しください。)

■開演 午後1時30分～午後3時30分(終演予定)

■朗読 絵本『日本神話』

■神楽 「馬場子供神楽」

■懇親 午後3時

※演目は変更する場合がございます。

【会費】 3,000円(大学生以下500円、幼児無料)

〈主催〉 一般財団法人 青少年交流振興協会

〈協賛〉 萱島酒造有限会社・日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社

〈後援〉 大分合同新聞社・OBS大分放送・TOSテレビ大分・スポーツニッポン新聞社

〈企画・運営〉 株式会社クリエイツ

〈お問い合わせ〉 0977-66-3676(クリエイツ) 090-1921-1516(森)

一般財団法人 青少年交流振興協会はスポーツを通して青少年の健全育成を支援しています。

追悼 マークエステル画伯
(マークアントワーン スキヤルファシキ)

一般財団法人青少年交流振興協会
発刊の絵本『日本神話』の挿絵画家
マークエステル氏が2023年4月24日
享年80歳の生涯を閉じられました。

日本神話を愛してやまないマーク先生は“日本神話は愛です、愛に満ち溢れています”とおっしゃっていました。

「因幡の白うさぎ」や「八岐の大蛇」など断片的な話として紹介されている日本神話ですが、私たちはマークエステル氏の希望通り「古事記」に沿って全11巻の絵本にする事にいたしました。全編を通してマークエステル画伯の壮大なスケールの絵画が物語の順を追って掲載されています。

マークエステル画伯は氏の祖国フランスでは無く、日本でその生涯を終えられました。私どもは日本人としてあらためて氏の偉業に敬意を表し、半世紀に亘り日本に居ながら氏が日本の神話に注いで下さった情熱と愛を私たちは後世に語り継いで参ります。

会場にマーク先生との思い出の写真を
掲示いたします。



馬場子供神楽「神逐」